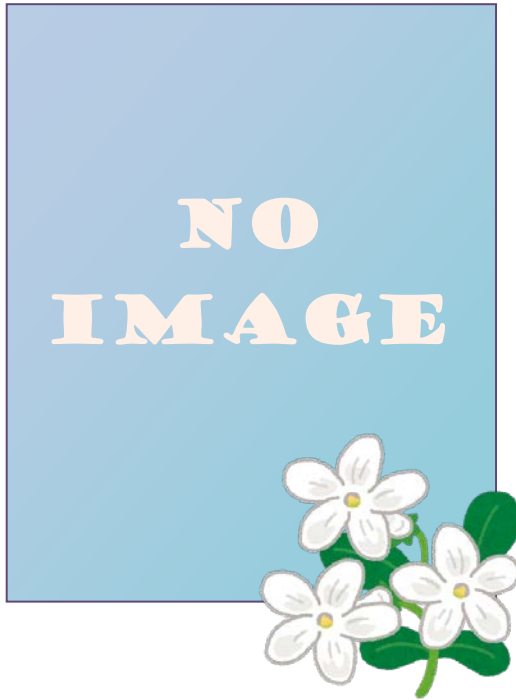


2014年 3月 15日

今回のおすすめメニュー



「ここで暮らした十二年間で、
わたしが教えられた中で一番大切なことは、
夢見であれ現実であれ、
自分の目でしっかり観察することと、自分で考えることです。
それはどこの国であろうと、いかなる世界であろうと変わりません」

(五巻『大地の翼』より)

『天山の巫女』

ソニン』

(全5巻)

すがのゆきむし
菅野雪虫／著(講談社)

- ◆ 黄金の燕
- ◆ 海の孔雀
- ◆ 朱鳥の星
- ◆ 夢の白鷺
- ◆ 大地の翼

外伝も
あります！

分類:913ス 勝連館所蔵

赤ん坊の頃から家族と離され、**巫女見習い**として天山で修業にはげむ**ソニン**でしたが、見込み違いだと12歳で里に下ろされます。里で家族と平穏に暮らしたのもつかの間、沙維の国のイウォル王子の侍女としてお城で勤めることとなります。天山から家族のいる里へ、さらには自分の暮らす沙維の国から隣国の江南、巨山へと、三つの国を巡ります。陰謀や争いに巻き込まれ運命に翻弄されるように見えますが、邪心のない目で物事を見つめ、自分の頭で考えて行動を選択できるソニンは、どんな状況でもしっかりと自分の足で立っています。ソニンの見る三国のあり方は、現実の世界でも見ることのできるものです。

イウォル王子、クワン王子、イエラ王女などの登場人物も魅力的。『十二国記』や『RDG』などが好きな人には特に、気に入ってもらえenと思います♪